



きりしま保育園子育てサポートセンター

陽だまり通信



2021年3月

きりしま保育園Tel.075 (955) 5480

暖かい日や寒い日を繰り返しながら、少しずつ春が近づいてきます。寒い中にも春めいた日も増えてくると嬉しい気持ちになりますね。長引く自粛生活に、ストレスもたまりがちではないでしょうか…。感染予防をしっかりと、子どもたちと“春さがし”にでかけてみませんか？ 楽しい、嬉しい発見が、たくさんあるかもしれませんよ！！

陽だまりも、今年度最後の活動となります。1、2月は緊急事態宣言が発出されていたため、全ての活動を中止とさせていただきます。3月は、年度当初の予定を少し変更して実施します。元気な子どもたち、保護者の方の素敵な笑顔にお会いできるのを楽しみにしています。

<3月の予定>

18日(木) 園庭開放 10時15分～11時15分

25日(木) 陽だまり 10時15分～11時15分(園庭にて)

両日共10組までの申し込み制と致します。

お電話でお申し込みください。雨天中止です。

*一時預かり利用可能日(年間予定から変更しています)

19日(金)・24日(水)・27日(土)

9時～13時の間の3時間、無料。

お電話でお申し込みください。

ご利用に際して、簡単な面接を行います。

※状況によっては延期や中止の場合があります。

きりしま保育園ホームページ等で確認をお願いいたします。

25日(木)の陽だまりでは、10月にも来て頂いた“え～ほん 絵の本ひろば ここやねん”さんに来ていただきます。お楽しみに！！



子育てワンポイントアドバイス

森氏(前東京五輪・パラリンピック大会組織委員会の会長)の発言が女性への偏見として、世間を騒がせましたが、これは1例にすぎず多々あると思います。

「母親であれば、誰もが上手に子育てができるはずだ。よい母親になれるはずだ」という母親への偏った見方、「母性愛神話」と言われるものもそのひとつです。多くの人たちが、「母性愛」とは女性の本能であり、先天的に備わり、子どもを産めば誰でもよい母親になれるとうけいれてきたことで、子育てに悩み、子どもを愛せなくなったときに自分を責めてしまうことがあります。でも決して自分を責めないでください。核家族で子育ての見本もなく育った母親が一人で不慣れな子育てをしていく、葛藤が生じて当たり前のことです。困ったときには決して一人で悩まず SOS を♡

